2007年大学情報サミット活動報告

代表幹事 根本 進 (早稲田大学教務部情報化推進担当事務部長)

1. 大学情報サミット開始の経緯

- 2005年7月 明治大学阪井和男所長 呼び掛け
- (趣 旨)

「情報系職員」の共通したスキルをベースにした大学間連携と協調の仕組みを検討

- 1. ものづくりに携わっている
- 2. システム思考
- 3. 各大学共通した課題が多い
- (目 的)
 - 1. 成果をオープンにして大学全体で共有
 - 2. (同時に活動を通して)情報系職員の視野を広げ、 大学職員としてのスキルアップ・人材育成に繋げたい

2. 2007年活動報告

- 2005-2006年 懇談会、勉強会、研究会により相互の理解を 深め、テーマを絞り込む。第1回サミット大会で共同声明。
- 2007年(資料P.19~23)
 - 現場の中堅/若手職員を中心としたプロジェクト体制
 - 6大学間でプロジェクトを公募してテーマを決める
 - (1)6大学共通サービス仕様検討 プロジェクト
 - (2)セキュリティに関する共同研究 プロジェクト
 - (3)人材交流プログラム プロジェクト
 - 広報・情報共有グループ(広報サイト立ち上げ)
 - 6大学情報機関所長懇談会 2回開催
- 本サミットの活動に対してご意見ご要望を。